

あじまの
武生市味真野地区 - 湧水地 -



トミヨが生息する治佐川



川一面に生育するバイカモ

<p>選 定 理 由</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）(バイカモ)の県内の代表的な生育地である ・県RDB種（トミヨ）の県内唯一の生息地である ・県RDB種が多種確認されている
<p>県レッドデータブック掲載種数： 16種（面積約20ha）</p>	
<p>自然の概要</p>	<p>扇状地である味真野地区には、湧水地が何か所か点在しています。このうち、最も湧水量が多いのが清水頭町と上真柄町の境界にある湧水で、治佐川となって流れています。この川には、清流を好むバイカモや巣作りをする魚として知られるトミヨが生息・生育しています。トミヨの県内唯一の生息地であり、日本の南限とされています。</p>
<p>保全すべき 主な環境</p>	<p>湧水地とその集水域、小川（湧水の流れ込む河川）</p>
<p>もっと詳しく 知りたい人へ</p>	<p>福井県のすぐれた自然動物編,p156 [武生市上真柄町のトミヨ]</p>

該当地の位置



里の生き物紹介 トミヨ（トゲウオ目トゲウオ科）

北国に多い魚で、シベリア、樺太、北海道に多く、本州では青森～福井の主
 に日本海側に分布しています。県内では、鯖江市五郎丸町と武生市味真野地区
 に分布していましたが、現在では湧水地の埋め立てや水質悪化などにより、武
 生市味真野地区の一部のみになってしまいました。

保全すべき環境に生息・生育している生物



- | | | |
|--|---|---|
| <p>トミヨ
 県域絶滅危惧 類
 湧水池とその流水路にすむ。
 水温15 前後の水の澄んだ砂
 泥底で、水草のある所を好む</p> | <p>タマシギ
 県域絶滅危惧 類
 湿田、ハス田、セリ田や
 生活排水が流れ込む休耕
 田に生息</p> | <p>バイカモ
 県域準絶滅危惧
 湧水のある河川、水路、
 池に生育</p> |
|--|---|---|